

紹介受診重点医療機関の選定について（山口・防府医療圏）

資料 2 - 1

1 基準と意向が合致するもの

	医療機関名	①基準の確認 〔初診40%以上かつ再診25%以上〕	②意向	選定の 方向性	病床数	備考
1	山口赤十字病院	○（初診58.1% 再診36.0%）	○	○	377	地域医療支援病院
2	小郡第一総合病院	○（初診49.1% 再診30.8%）	○	○	182	
3	済生会山口総合病院	○（初診74.1% 再診40.6%）	○	○	279	地域医療支援病院
4	県立総合医療センター	○（初診65.0% 再診33.3%）	○	○	490	地域医療支援病院

※令和5年度第1回調整会議（R5.7.6）において選定済（R5.8.1公表）

2 基準と意向が合致しないもの（要協議）

	医療機関名	①基準の確認 〔初診40%以上かつ再診25%以上〕	②意向	選定の 方向性	病床数	備考
	該当なし					

3 紹介受診重点医療機関でなくなるもの（要協議） ※県HPにおいて医療機関名、所在地等公表予定（令和6年3月1日付）

	医療機関名	①基準の確認 〔初診40%以上かつ再診25%以上〕	②意向	選定の 方向性	病床数	備考
1	桑陽病院	×（初診31.2% 再診32.5%）	×	要協議	99	

※令和5年度第1回調整会議（R5.7.6）において選定済（R5.8.1公表）

4 紹介受診重点医療機関でなくなる理由について

	医療機関名	理由
1	桑陽病院	<ul style="list-style-type: none">・当院は、2025年に向けて急性期から回復期機能への転換について、緩やかにシフトしていく予定である。外科系医師の増員により、将来提供可能な医療の内容の変更もあると考えられるが、基本的には急性期患者も内包する回復期機能の充実に向けて、一般病棟（現急性期病棟）における地域包括ケア病棟の整備に着手予定である。・<u>4年度報告では重点外来に係る基準を満たしており、紹介受診重点医療機関に選定されたが、これは診療科目の特性（整形外科や透析診療）に伴うもの。</u>・基本的には患者の疾病構造や医療機能は変化しないものの、<u>5年度報告では、発熱外来設置により新型コロナウイルス感染症に係る初診患者が増加したこと</u>から、<u>重点外来に係る基準のうち初診に係る基準を下回る結果となっている。</u>・<u>将来の医療提供体制や今後当院が担う回復期機能への転換といった役割を踏まえ、紹介受診重点医療機関となるよりも、かかりつけ医機能を保持していくことが適当と考えるため。</u>